

授業科目 成人看護学方法論Ⅳ	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後
	専任教員名			2年次/前期
講義のねらい	1 内部環境調節機能障害のある患者の看護について理解する。 2 成人期にある患者の看護過程について理解する。			
授業形態	講義・演習	教科書	担当及び時間	
講義内容	1 腎機能障害のある患者の看護 1) 腎機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1) 体液量調節機能障害 2) 電解質調節機能障害 2) 症状を緩和するための看護 (1) 浮腫 3) 腎機能障害の検査を受ける患者の看護 (1) 静脈性尿路造影 (2) 腎生検 4) 腎機能障害の治療を受ける患者の看護 (1) 急性期持続血液濾過透析 (2) 血液透析 (3) 腹膜透析	②	6	
	5) 腎機能障害のある患者の看護 (1) 急性腎不全 (2) 慢性腎不全 (3) 腎移植後 (4) 前立腺肥大 (5) 前立腺がん (6) 膀胱腫瘍	②	4	
	2 血糖調節機能障害のある患者の看護 1) 血糖調節機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1) 血糖調節機能障害 2) 症状を緩和するための看護 (1) 高血糖 (2) 低血糖 3) 血糖調節機能障害の検査を受ける患者の看護 (1) 糖負荷試験 (2) 血糖自己測定 4) 治療を受ける患者の看護 (1) インスリン補充療法 (2) 糖尿病経口治療薬 (3) 食事・運動療法 5) 血糖調節機能障害のある患者の看護 (1) 1型糖尿病 (2) 2型糖尿病	①	8	
	3 甲状腺機能障害のある患者の看護 1) 甲状腺機能障害の原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1) 体温調節機能障害 2) 症状を緩和するための看護 (1) 発熱 3) 検査を受ける患者の看護 (1) ホルモン濃度測定 4) 治療を受ける患者の看護 (1) 甲状腺ホルモン療法 (2) 甲状腺切除術 5) 内分泌環境調節機能障害のある患者の看護 (1) 甲状腺疾患	①②	2	
	4 看護過程の展開 1) 事例を用いて看護過程の展開 (1) 生活指導 (2) 合併症予防	①②	10	
教科書	① 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 内分泌・代謝⑥(医学書院) ② 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 腎泌尿器⑧(医学書院)			
参考文献	1 病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図4版(医学書院) 1 NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023(医学書院) 3 必要に応じて資料を配布する。 4 必要に応じてDVDを視聴する。			
評価方法	終講試験 1 40点 2 50点 3 10点 合計100点 終講試験4 はレポート課題 60点、試験 40点 合計100点			
備考欄	解剖生理学、疾病治療論、成人看護学概論を受講していること。 教員とのコンタクトは授業終了時に案内する。			